

其時者先々之村々よりも出合、召搦候者御褒美
可レ被レ下候由、得ニ其意ニ奉レ畏候、若郷中ニ而不ニ出合
ものハ曲事ニ可レ被ニ仰付ニ候、尤郷中江不審成
もの参候歟、悪党之もの堂社・山林ニかゝまり
居候を見出し候ハ、名主并郷中之もの相談
之上、からめ取候而御注進可ニ申上ニ候、然ル上者
品により江戸江召連候刻、旅路ニ而入用

御奉行所江罷出候迄諸事入用、百姓不レ致ニ

迷惑ニ候様ニ、従ニ

御公儀様ニ可レ被レ下之由、奉レ得ニ其意ニ候、自然とらへ申儀
不ニ相成ニ候ハ、何方迄も相したひ、落着所江断レ之、
搦候様に可レ仕候、見逃シ聞遁シ欠落為レ致候ハ、
後日ニ御聞出し候共、急度御咎可レ被レ遊旨、是亦
奉レ畏候、并百姓者不レ及レ申、出家・山伏・行人・虚無僧・
鉢たゞき・穢多・乞食・非人等、盜人之宿を仕、又者
同類も可レ有レ之間、常々致ニ詮儀ニ怪敷儀も有レ之候ハ、

可ニ申上ニ候事

○一在々所々名主・百姓之所江盜人入候ハ、雜物委細ニ
書付、早速注進可ニ申上ニ候、縦雜物不レ被ニ盜取ニ候とも
其品申上、御帳ニ付可レ申候、勿論無ニ心元ニもの有レ之候ハ、
親類・縁者・好身之ものニ候共、無ニ遠慮ニ可ニ申上ニ候事
○一盜人之届又者盜まれ候雜物見出し、其届
有レ之候ハ、名主・五人組立会詮儀仕可ニ申上ニ候、縦
何様之輕もの申来候共、粗略ニ仕間敷候、若油断

いたし、其盜人欠落為レ致候歟、断之雜物紛失
致候ハ、其者者不レ及レ申、名主・五人組曲事可レ被ニ
仰付ニ候事

○一男女ニよらす欠落もの郷中江参候ハ、押置、早速
可ニ申上ニ候、猶以先々より構有レ之由届有レ之者者、早速
寄合吟味いたし申上、得ニ御下知ニ可レ申候、惣而
あやしきもの者不レ及レ申、壱人者ニ一夜之宿も

貸申間敷候、親類・縁者・好身之もの、他所より致ニ